

航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成26年4月～平成27年3月)

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/1	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA325J	東京国際空港	岡山空港	運航整備中、右主翼の高揚力装置に鳥衝突によるへこみを発見した。	
4/1	日本航空	ボーイング式787-8型	JA824J	成田国際空港	サンディエゴ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/1	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	奄美空港	福岡空港	巡航中、第2エンジンの滑油圧力が運用限界を一時的に超過した。	
4/1	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC			整備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
4/2	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/4	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	松山空港	中部国際空港	上昇中、客室高度が上昇していることを示すライトが点灯した。	
4/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、被雷により胴体及び右側の補助翼が損傷した。	
4/6	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850C	松山空港	福岡空港	上昇中、被雷によりレドーム及び無線アンテナ等が損傷した。	
4/7	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	宮崎空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/7	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA18JJ	新千歳空港	成田国際空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
4/8	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA71AN	美保飛行場	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突の可能性があったため、離陸を中止した。	
4/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579	那覇空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	仙台空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/9	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977	東京国際空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/9	日本航空	ボーイング式767-300型	JA614J	マニラ	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
4/9	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA01AN	新千歳空港	福島空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
4/10	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	対馬空港	長崎空港	降下中、鳥衝突によりレドーム等が損傷した。	
4/10	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ			整備品整備中、航空機用救命無線機に搭載機の認識情報が入力されていないかった。	
4/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	新千歳空港	美保飛行場	巡航中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
4/11	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	大阪国際空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/11	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K	新潟空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA804X	東京国際空港	熊本空港	運航整備中、左側の水平安定板に鳥衝突による損傷を発見した。	
4/11	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA755A			定時整備中、尾部貨物室扉の構造部に腐食を発見した。	
4/11	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA780A	パリ	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/12	日本航空	ボーイング式777-200型	JA010D			定時整備後、交換した部品の登録をしたところ、左燃料タンクの燃料油量計測装置に、誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/13	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848C	宮崎空港	福岡空港	進入中、誤って脚下げ及び脚上げ操作をしたため、両主脚と両主脚扉が損傷した。	
4/13	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	鹿児島空港	奄美空港	巡航中、第2エンジンの滑油圧力が運用限界を一時的に超過した。	
4/14	日本航空	ボーイング式767-300型	JA603J	高雄	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/14	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA701A	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8504			定時整備中、客室前方右側のサービス扉の切り欠き部に亀裂を発見した。	
4/14	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8500			定時整備中、両主翼の構造部に亀裂を発見した。	
4/15	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8286	青島(中国)	成田国際空港	着陸時、最大着陸重量を超過した。	
4/16	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8504			定時整備中、中央翼の構造部に腐食を発見した。	
4/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、誤った部品番号の電波高度の送受信機が取り付けられていることを発見した。	
4/17	セントラルヘリコプターサービス	川崎式BK117C-1型	JA9979			運航整備中、テールローターブレードの外板に亀裂を発見した。	
4/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	東京国際空港	岩国飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/17	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA13AN			定時整備中、航空機用救命無線機が不作為であることを発見した。	
4/20	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA73AN	美保飛行場	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突の可能性があったため、離陸を中止した。	
4/20	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8197	関西国際空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
4/20	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8286	関西国際空港	那覇空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
4/23	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA745A	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、客室の調理室内のゴミ箱が飛び出した。	
4/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	中部国際空港	百里飛行場	着陸復行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA807X	宮崎空港	東京国際空港	進入中、被雷により右主翼のウイングレット及び第1エンジンのファン覆い等が損傷した。	
4/26	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	シカゴ	フランクフルト・ハーン	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
4/26	日本航空	ボーイング式777-200型	JA702J	ホノルル	東京国際空港	出発時、第1エンジンの火災検知装置の不具合を示す計器表示があった。	
4/26	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
4/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U			定時整備中、機体外部の非常用脱出スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
4/27	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8395	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/27	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA806X	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	鹿児島空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
4/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	仙台空港	福岡空港	上昇中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
4/27	朝日航洋	川崎式BK117C-2型	JA6925	長門市	山口大病院	着陸時、主回転翼のシャフトにかかる荷重が運用限界を超過した。	
4/28	パナシエ・エア	エアバス式A320-216型	JA02VA	ソウル(仁川)	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/28	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA802P	新石垣空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置が作動し緊急の回避操作(機首上げ操作)を行った。	重大インシデント
4/28	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8993	那覇空港	新石垣空港	巡航中、左燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
4/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
4/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A	福岡空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
4/29	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330A	東京国際空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンから燃料が漏洩した。	イレギュラー運航
4/29	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J	山形空港	東京国際空港	降下中、機体が動揺し、客室乗務員1名が負傷した。	航空事故
4/30	ANAウイングス	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	福岡空港	大阪国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/2	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	花巻空港	名古屋飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/2	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA09JJ	福岡空港	成田国際空港	離陸後、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	神戸空港	美保飛行場	離陸滑走中、鳥と衝突したため、離陸を中止した。	
5/4	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	東京国際空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
5/4	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8994			定時整備中、左側水平尾翼の構造部に腐食を発見した。	
5/5	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	中部国際空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
5/5	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8992	福岡空港	那覇空港	巡航中、左燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
5/6	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA212J	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/6	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA731A	成田国際空港	ロサンゼルス	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/6	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA709A	上海(虹橋)	東京国際空港	着陸時、客室の調理室内のカートが移動した。	
5/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	百里飛行場	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/6	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	アンカレッジ	成田国際空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、右胴体脚扉が正常に格納されていないことを示す計器表示があった。	
5/7	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8995	福岡空港	那覇空港	離陸滑走中、管制官からの離陸中止の指示に従い、離陸を中止した。	
5/7	ANAウイングス	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA854A			定時整備中、方向舵の構造部に亀裂を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/7	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	運航整備中、中央燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
5/8	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	大阪国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/8	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA327J	東京国際空港	大分空港	出発時、第1エンジンの逆推力装置の不具合を示すライトが点灯した。	
5/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NK	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機の運用限界高度を超過した。	
5/8	第一航空	ブリティッシュ・ノーマン式BN-2B-20型	JA127D	栗国空港	那覇空港	巡航中、発電機が不動作であることを示すライトが点灯したため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	イレギュラー運航
5/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8978			定時整備中、第2エンジンの逆推力装置の構成部品の一部に誤った部品番号のものが使用されていることを発見した。	
5/9	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
5/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA787A	フランクフルト	東京国際空港	進入中、被雷により胴体前方の外板及び左側の水平安定板が損傷した。	
5/10	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	関西国際空港	仙台空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
5/10	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	福岡空港	大阪国際空港	着陸後、両エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/10	日本航空	ボーイング式787-8型	JA833J	成田国際空港	サンディエゴ	地上滑走中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290			定時整備中、左主翼の高揚力装置の連結部に損傷を発見した。	
5/11	日本航空	ボーイング式787-8型	JA830J	成田国際空港	ヘルシンキ	着陸時、非常用風力発電機(ラムエア・タービン)が展開したことを示す計器表示があった。	
5/11	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8404	中部国際空港	宮崎空港	着陸時、左主脚のタイヤ片が飛散し、左主翼の高揚力装置が損傷した。	
5/11	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8504	東京国際空港	新千歳空港	部品交換後の確認の結果、第1エンジンの空気取り入れ口覆いのリベットに誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
5/12	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA18JJ	成田国際空港	鹿児島空港	運航整備中、補助動力装置の火災を示すライトが誤点灯した。	
5/12	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
5/12	日本航空	ボーイング式767-300型	JA605J	グアム	グアム	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	長崎空港	神戸空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA223J	仙台空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA602J	高雄	成田国際空港	運航整備中、左側の内側補助翼が正規の位置から上側に上がっていることを発見した。	
5/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA225J	東京国際空港	山形空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA804X	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/14	学校法人ヒラタ学園	ユーロブターエC135T2型	JA135E	浦添場外離着陸場	読谷場外離着陸場	巡航中、第1エンジンの滑油圧力の低下を示すライトが点灯した。	
5/15	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA708A	成田国際空港	東京国際空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーを動かすことができなかった。	
5/16	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	東京国際空港	中部国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
5/16	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ	香港	成田国際空港	運航整備中、第1及び第2エンジン制御装置用のソフトウェアのバージョンが、混用が禁止であることを発見した。	
5/16	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA03KZ			自社事例の水平展開の結果、第1及び第2エンジン制御装置用のソフトウェアのバージョンが、混用が禁止であることが判明した。	
5/18	日本航空	ボーイング式767-300型	JA622J	成田国際空港	上海(浦東)	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
5/18	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA801X	鹿児島空港	東京国際空港	運航整備中、垂直安定板等に被雷による損傷を発見した。	
5/18	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8993	宮古空港	那覇空港	巡航中、被雷により胴体上部の外板が損傷した。	
5/18	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA17JJ	中部国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/18	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	宮崎空港	大阪国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/18	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA221J	大阪国際空港	青森空港	離陸滑走中、エンジンの推力操作レバーが離陸位置でないことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
5/19	パニラ・エア	エアバス式A320-211型	JA8385	成田国際空港	那覇空港	降下中、運用限界速度を超える速度で高揚力装置を展開した。	
5/19	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	秋田空港	新千歳空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/19	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA348J	長崎空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/19	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA345J	新千歳空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/19	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC	東京国際空港	関西国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/20	パナ・エア	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8388	成田国際空港	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/21	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	新千歳空港	関西国際空港	自社事例の水平展開の結果、航空機用救命無線機が不動作であることが判明した。	
5/22	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA825A	広島空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体の外板及び右側の水平安定板が損傷した。	
5/22	日本航空	ボーイング式767-300型	JA652J	東京国際空港	上海(虹橋)	出発前の点検中、非常脱出スライド展開のための電気回路に不具合を発見した。	
5/22	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	函館空港	大阪国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/23	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA716A	東京国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	神戸空港	東京国際空港	地上滑走中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/26	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	東京国際空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P	新千歳空港	関西国際空港	自社事例の水平展開の結果、航空機用救命無線機が不動作であることが判明した。	
5/27	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8300			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
5/28	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA714A	東京国際空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/28	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA735A	ニューヨーク	成田国際空港	上昇中、第2エンジンから振動が発生し、排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。(エンジン内部に大規模な破損が生じた。)	重大インシデント
5/29	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA219J	大阪国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	百里飛行場	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/30	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA305K	東京国際空港	新千歳空港	進入中、鳥衝突により第2エンジンの空気取り入れ口覆いが損傷した。	
5/30	日本航空	ボーイング式787-8型	JA835J	成田国際空港	タンパ	地上滑走中、消防車の放水アームと接触し、右主翼端部を損傷した。	イレギュラー運航
5/31	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	福岡空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/31	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8342	福岡空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	中部国際空港	那覇空港	上昇中、操縦室内の窓付近から異音が生じたため、引き返した。	イレギュラー運航
6/1	アイベックスエアラインズ	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	中部国際空港	仙台空港	進入中、脚操作レバーの位置と脚の位置が不一致であることを示す計器表示があった。	
6/1	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	福岡空港	東京国際空港	降下中、一部の非常口表示パネルの照明が点灯しなかった。	
6/1	日本航空	ボーイング式777-200型	JA703J	成田国際空港	ホノルル	巡航中、左側油圧系統の油量が低下していることを示す計器表示があったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
6/1	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8991	那覇空港	宮古空港	運航整備中、左燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
6/1	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA803X	宮崎空港	東京国際空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
6/2	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA305K	帯広空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/2	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA810X	熊本空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NK	那覇空港	神戸空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/3	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA06JJ	マニラ	成田国際空港	上昇中、後部電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
6/3	ANAウイングス	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	新千歳空港	中標津空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
6/6	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	北九州空港	東京国際空港	進入中、被雷により左主翼の翼端が損傷した。	
6/6	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330A	中部国際空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体の外板及び右主翼のウイングレット等が損傷した。	
6/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA803X	鹿児島空港	東京国際空港	巡航中、被雷により胴体の外板及び右主翼のウイングレット等が損傷した。	
6/7	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	JA605F	関西国際空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
6/7	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J			委託先作業不具合の水平展開の結果、前脚ホイールに誤った部品番号のボルトが使用されていることを発見した。	
6/7	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J			委託先作業不具合の水平展開の結果、前脚ホイールに誤った部品番号のボルトが使用されていることを発見した。	
6/7	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J			委託先作業不具合の水平展開の結果、前脚ホイールに誤った部品番号のボルトが使用されていることを発見した。	
6/7	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J			委託先作業不具合の水平展開の結果、前脚ホイールに誤った部品番号のボルトが使用されていることを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/7	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J			委託先作業不具合の水平展開の結果、前脚ホイールに誤った部品番号のボルトが使用されていることを発見した。	
6/7	日本航空	ボーイング式777-200型	JA701J	ホノルル	中部国際空港	出発時、運用限界を下回る燃料搭載量で、中央タンクの燃料ポンプを操作した。	
6/7	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA03KZ	成田国際空港	バンコク	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
6/7	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA843C			委託先作業不具合の水平展開の結果、前脚ホイールに誤った部品番号のボルトが使用されていることを発見した。	
6/7	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA846C			委託先作業不具合の水平展開の結果、前脚ホイールに誤った部品番号のボルトが使用されていることを発見した。	
6/8	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA809X	宮崎空港	東京国際空港	巡航中、最大運用限界速度を超過した。	
6/9	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	静岡空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA754A	新千歳空港	東京国際空港	降下中、第1エンジンから振動が発生し、排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	イレギュラー運航
6/9	日本航空	ボーイング式787-8型	JA831J	成田国際空港	ボストン	巡航中、航空機衝突防止装置及び航空交通管制用自動応答装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	東京国際空港	那覇空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
6/9	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA341J	東京国際空港	大分空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA806P	関西国際空港	大阪国際空港	定時整備中、航空機用救命無線機の不動作を発見した。	
6/10	日本航空	ボーイング式787-8型	JA831J	ボストン	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置及び航空交通管制用自動応答装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/10	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ			耐久証明検査中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
6/10	朝日航洋	マクドネル・ダグラス式MD900型	JA6902	埼玉医科大学 場外離着陸場	加須方面	離陸時、第1エンジンのトルクが運用限界を超過した。	
6/11	日本航空	ボーイング式737-800型	JA315J	ソウル(仁川)	成田国際空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
6/11	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ	成田国際空港	福岡空港	上昇中、後方電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
6/11	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	那覇空港	関西国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/11	朝日航洋	セスナ式560型	JA02AA			定時整備中、水平安定板に亀裂を発見した。	
6/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA618A	関西国際空港	上海(浦東)	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/12	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	高松空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/12	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	成田国際空港	高松空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8286			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
6/13	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	大阪国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/13	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/15	日本航空	ボーイング式777-300型	JA752J	東京国際空港	新千歳空港	出発前の点検中、客室右側の翼上の非常口扉を開ける装置の不具合を発見した。	
6/16	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	山形空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
6/17	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	高松空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/17	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA809X	東京国際空港	熊本空港	着陸時、機体尾部を滑走路に接触させた。	
6/17	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	山形空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
6/17	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA17JJ	成田国際空港	鹿児島空港	出発前の点検中、客室内の携帯用拡声器が正常に作動しない状態であることを発見した。	
6/17	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA10JJ	成田国際空港	松山空港	地上滑走中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/18	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	東京国際空港	新石垣空港	巡航中、左燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
6/18	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA09JJ	福岡空港	成田国際空港	地上滑走中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/18	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
6/19	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
6/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	福岡空港	百里飛行場	離陸滑走中、管制官から離陸中止の指示に従い、離陸を中止した。	
6/20	ANAウイングス	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA848A	高知空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/20	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	福岡空港	東京国際空港	降下中、一部の非常口表示パネルの照明が点灯しなかった。	
6/20	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330A	福岡空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/21	日本航空	ボーイング式767-300型	JA604J	成田国際空港	高雄	着陸時、機体尾部を滑走路に接触させた。	
6/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	東京国際空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P			定時整備中、一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/21	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA58AN	福岡空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/21	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	アムステルダム	ミラノ	上昇中、管制指示経路から逸脱した。	
6/22	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA741A	東京国際空港	熊本空港	着陸時、客室の調理室内のゴミ箱が飛び出した。	
6/22	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA808X	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、被雷により第1エンジンの逆推力装置が損傷した。	
6/22	日本航空	ボーイング式787-8型	JA831J	成田国際空港	パリ	巡航中、非常照明灯の不具合を示す計器表示があった。	
6/23	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA807X	宮崎空港	東京国際空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
6/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA608A	アモイ(中国)	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA802X	東京国際空港	長崎空港	上昇中、被雷により操縦室窓のフレーム及び左側の水平安定板が損傷した。	
6/24	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA75AN	鳥取空港	東京国際空港	上昇中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
6/24	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA733A	シカゴ	成田国際空港	降下中、被雷により胴体の外板等が損傷した。	
6/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA623A	成都(中国)	成田国際空港	降下中、被雷により胴体の外板が損傷した。	
6/24	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A			出発前の点検中、胴体の整流板に損傷を発見した。	
6/25	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8970	バンコク	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
6/25	日本航空	ボーイング式767-300型	JA658J	小松飛行場	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8286	台北(桃園)	成田国際空港	上昇中、高揚力装置が非対称であることを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
6/27	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	鹿児島空港	大阪国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	那覇空港	福岡空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	仙台空港	福岡空港	書類確認の結果、操縦室用の窓に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
6/29	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8397	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
6/29	日本航空	ボーイング式777-200型	JA701J	中部国際空港	ホノルル	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	仙台空港	新千歳空港	上昇中、被雷により胴体の外板等が損傷した。	
6/30	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA313J	青森空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/30	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J			定時整備中、航空機救命無線機が不動作であることを発見した。	
6/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	東京国際空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/1	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA622A	香港	成田国際空港	離陸時、客室の調理室内のゴミ箱が床に落下した。	
7/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	宮崎空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
7/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8322	東京国際空港	岡山空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	福岡空港	東京国際空港	進入中、自動操縦装置に不具合を生じた。	
7/2	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA731A	成田国際空港	シカゴ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/3	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA827A	成田国際空港	サンノゼ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/3	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA827A	成田国際空港	サンノゼ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/3	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977	福岡空港	東京国際空港	上昇中、被雷により胴体下部及び方向舵が損傷した。	
7/4	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA311J	東京国際空港	山口宇部空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/4	ハニラ・エア	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8388	成田国際空港	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA615A	バンクーバー	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8649	喜界島空港	鹿児島空港	巡航中、左側のプロペラ回転数が下がらなかった。	
7/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	成田国際空港	大連	上昇中、客室高度が上昇していることを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8269			定時整備中、非常脱出用スライドの展開用窒素ボルトの圧力が低下していたことを発見した。	
7/6	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8419	那覇空港	福岡空港	降下中、被雷により方向舵が損傷した。	
7/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	東京国際空港	福岡空港	降下中、被雷により胴体及び第2エンジンのファン覆い等が損傷した。	
7/7	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8993	福岡空港	那覇空港	着陸復行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/7	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	大阪国際空港	福岡空港	降下中、被雷により左主翼の高揚力装置のリベットが欠損した。	
7/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	松山空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体前部の外板及び右主翼の補助翼が損傷した。	
7/7	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847C	福岡空港	松山空港	巡航中、被雷によりレドーム及び胴体前部の外板等が損傷した。	
7/8	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA808X	大分空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669			整備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
7/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB			出発前の点検中、第2エンジンの排気ダクトのナットが欠落しているのを発見した。	
7/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NK	新千歳空港	福岡空港	巡航中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
7/11	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA330J	東京国際空港	福岡空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
7/12	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA828A	ミュンヘン	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/13	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	名古屋飛行場	高知空港	降下中、左燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
7/13	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA623A	ホーチミン	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/15	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA358K	福岡空港	中部国際空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、右主脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/15	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA222J	花巻空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/15	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	那覇空港	大阪国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/16	スターフライヤー	エアバスA320-214型	JA08MC			整備品整備中、航空機用救命無線機が不作動であることを発見した。	
7/17	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA08FJ	名古屋飛行場	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/17	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、前方左側の乗降用扉下部の構造部に亀裂を発見した。	
7/17	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA736J	シカゴ	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA824A	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA618A	関西国際空港	香港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界高度を超過した。	
7/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	神戸空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
7/18	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA01HC	釧路空港	札幌飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/19	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA53AN	新千歳空港	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/19	日本航空	ボーイング式787-8型	JA833J	バンクーバー	成田国際空港	着陸時、客室乗務員が使用できない運航乗務員用休憩室を使用した。	
7/19	ジェットスター・ジャパン	エアバスA320-232型	JA08JJ	中部国際空港	新千歳空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/19	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	新潟空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/19	日本航空	ボーイング式787-8型	JA823J	中部国際空港	成田国際空港	巡航中、被雷により第1エンジンの覆いが損傷した。	
7/20	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8596	鹿児島空港	大阪国際空港	巡航中、脚が下がったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
7/20	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
7/22	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	仙台空港	大阪国際空港	出発前の点検中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	高松空港	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/23	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA740J	東京国際空港	パリ	運航整備中、一部の乗客用座席のシートベルトに、誤った部品番号のものが使用されていることを発見した。	
7/23	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA742J	東京国際空港	ロンドン	自社事例の水平展開の結果、一部の乗客用座席のシートベルトに、誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
7/24	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA810X	東京国際空港	鹿児島空港	着陸後、電気系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
7/24	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA23MC	福岡空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/24	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J	東京国際空港	三沢飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324			定時整備中、胴体の外板表面が粗くなっているのを発見した。	
7/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324			定時整備中、胴体の構造部に腐食による亀裂を発見した。	
7/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	東京国際空港	新千歳空港	進入中、前方左側の乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
7/27	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA03KZ	成田国際空港	シンガポール	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
7/27	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA11KZ	アンカレッジ	ダラス	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8322	新潟空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA810P	仙台空港	関西国際空港	運航整備中、航空機用救命無線機の不動作を発見した。	
7/30	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA714A	東京国際空港	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	成田国際空港	アンカレッジ	降下中、接近する航空機を確認したため、回避操作を行った。	重大インシデント
8/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	東京国際空港	那覇空港	降下中、被雷によりレドーム及び胴体の外板等が損傷した。	
8/1	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA313J	帯広空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/1	パナ・エア	E7バス式A320-211型	JA8388	成田国際空港	新千歳空港	運航整備中、一部の乗客用座席に小児用の救命胴衣を搭載した。	
8/1	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA20MC	福岡空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/2	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA806X	東京国際空港	長崎空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA324J	出雲空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA301J	新千歳空港	広島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ	福岡空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA331J	高知空港	東京国際空港	離陸後、操縦桿を左側に操作しなければ、直進飛行ができないため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
8/3	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	那覇空港	東京国際空港	離陸滑走中、第1エンジンの排気温度が運用限界を一時的に超過した計器表示があったため、離陸を中止した。	
8/4	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	大阪国際空港	仙台空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーを動かすことができなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	福岡空港	中部国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	那覇空港	中部国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA603J	香港	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
8/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA804X	鹿児島空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
8/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8578	那覇空港	福岡空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
8/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	長崎空港	神戸空港	着陸後、前方乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
8/7	スカイマーク	E7バス式A330-343型	JA330B	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
8/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA625A	成田国際空港	ヤンゴン	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのホースが外れた。	
8/7	日本航空	ボーイング式777-200型	JA772J	東京国際空港	函館空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/8	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	JA602F	関西国際空港	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
8/8	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	福岡空港	宮崎空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8578	大阪国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/9	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8196	福岡空港	中部国際空港	降下中、被雷により前脚扉が損傷した。	
8/9	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	東京国際空港	那覇空港	上昇中、第1エンジンの滑油量及び滑油圧力の低下を示す計器表示があったため当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
8/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	神戸空港	鹿児島空港	着陸後、前方乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
8/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	神戸空港	仙台空港	着陸後、前方乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
8/11	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA462A	宮崎空港	大阪国際空港	到着後、前方乗降用扉を開けることができなかった。	
8/12	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA733J	成田国際空港	フランクフルト	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/12	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA777A	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	北九州空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
8/13	日本航空	ボーイング式777-200型	JA703J	関西国際空港	ホノルル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/13	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA462A	松山空港	中部国際空港	到着後、前方乗降用扉を開けることができなかった。	
8/13	朝日航洋	川崎式BK117C-2型	JA6910			運航整備中、副操縦士側の乗降用扉の閉開レバーが折損した。	
8/13	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA802A	シンガポール	成田国際空港	上昇中、非常用風力発電機(ラムエア・タービン)が展開したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/13	アイラス航空	ロビンソン式R44 II型	JA520H			整備作業を行っていたところ、エンジンの排気管の取付部品に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	東京国際空港	高松空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
8/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	東京国際空港	神戸空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA709A	ホノルル	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8324	新石垣空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/14	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	東京国際空港	北九州空港	着陸復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
8/15	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	東京国際空港	関西国際空港	降下中、最大運用速度を超過した。	
8/15	日本航空	ボーイング式737-800型	JA349J	高知空港	東京国際空港	出発前の点検中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
8/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA810X	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA733A	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	日本航空	ボーイング式777-200型	JA708J	成田国際空港	デリー(インド)	上昇中、右側の発電機に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/16	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA460A	福岡空港	大阪国際空港	降下中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
8/16	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA460A	大阪国際空港	秋田空港	降下中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
8/16	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA460A	秋田空港	中部国際空港	降下中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
8/17	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA805A	成田国際空港	シアトル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/17	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	新千歳空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	東京国際空港	新石垣空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
8/19	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA809P	高雄	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA809A	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A			定時整備中、右側パイロンのパネル切り欠き部に亀裂を発見した。	
8/19	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8504	新千歳空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	神戸空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/20	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	アンカレッジ	シカゴ	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
8/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	中部国際空港	大分空港	巡航中、管制指示高度を逸脱した。	
8/23	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	三宅島空港	調布飛行場	巡航中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA612A	東京国際空港	山口宇部空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
8/23	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	成田国際空港	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/23	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA712A	広島空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体の外板が損傷した。	
8/24	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	福岡空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	函館空港	大阪国際空港	進入中、運用限界を超える速度でワイパーを操作した。	
8/24	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	成田国際空港	上海(浦東)	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
8/25	天草エアライン	デ・ハヴランド式DHC-8-103型	JA81AM	熊本空港	天草飛行場	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/25	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA61AN	長崎空港	大阪国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/25	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA60AN	熊本空港	大阪国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/25	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA805P			整備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
8/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA615A	台北(松山)	東京国際空港	運航整備中、右主翼の高揚力装置に鳥衝突による損傷を発見した。	
8/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	百里飛行場	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/27	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA731A	ワシントン	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/27	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA620A	ホーチミン	成田国際空港	運航整備中、客室内の非常口表示パネルの一部に誤った表示がされていることを発見した。	
8/28	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA340J	新千歳空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/29	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
8/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、被雷により胴体の外板及び右主翼のウイングレット等が損傷した。	
8/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA623A	成田国際空港	ホーチミン	運航整備中、客室内の非常口表示パネルの一部に誤った表示がされていることを発見した。	
8/30	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA893B	福岡空港	那覇空港	降下中、被雷により胴体前部の外板及び右主翼端部が損傷した。	
8/30	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA743J	ロンドン	成田国際空港	巡航中、乗客用座席からシートベルトが外れた。	
8/30	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA754A			定時整備中、胴体下部の外板に腐食を発見した。	
8/31	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA819B	新石垣空港	那覇空港	運航整備中、左主翼の前縁に鳥衝突による損傷を発見した。	
8/31	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	大阪国際空港	秋田空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/31	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	成田国際空港	シンガポール	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
9/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	百里飛行場	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
9/1	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA325J	新千歳空港	福岡空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
9/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA835B			定時整備中、左右水平安定板の外板に腐食を発見した。	
9/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA835B			定時整備中、右主翼の高揚力装置に腐食を発見した。	
9/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA857B	東京国際空港	宮崎空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
9/3	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	福岡空港	宮崎空港	巡航中、被雷により胴体の外板が損傷した。	
9/3	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA806A	シアトル	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/3	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA002C	鹿児島空港	奄美空港	上昇中、第2エンジンから異音が発生し、エンジンの排気ガス温度が上昇したため、引き返した。	イレギュラー運航
9/4	日本航空	ボーイング式737-800型	JA321J	ソウル(仁川)	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	日本航空	ボーイング式767-300型	JA652J	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
9/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	福島空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	日本航空	ボーイング式767-300型	JA610J	上海(浦東)	関西国際空港	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに損傷を発見した。	
9/5	日本航空	ボーイング式737-800型	JA338J	東京国際空港	宮崎空港	運航整備中、貨物室の火災検知器の不具合を示すライトが点灯した。	
9/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/5	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	佐賀空港	成田国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
9/6	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA701A	那覇空港	東京国際空港	上昇中、被雷により第2エンジンの逆推力装置が損傷した。	
9/6	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA801P	ソウル(仁川)	関西国際空港	定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
9/7	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、鳥衝突により第2エンジンのファンブレードが損傷した。	
9/7	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA225J	大阪国際空港	山形空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/7	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	ソウル(仁川)	関西国際空港	定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
9/8	バニラエア	エアバス式A320-216型	JA03VA	成田国際空港	奄美空港	上昇中、管制指示経路から逸脱した。	
9/8	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA615A	成田国際空港	香港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/8	新中央航空	ルアグ式Dornier228-212型	JA35CA	調布飛行場	新島空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
9/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	那覇空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
9/9	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	新千歳空港	大阪国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/10	日本航空	ボーイング式777-200型	JA008D	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/10	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA745A	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/10	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	福岡空港	大阪国際空港	上昇中、乗降用扉及び貨物室扉等が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
9/10	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	成田国際空港	関西国際空港	降下中、被雷により胴体の外板及び左主翼のウイングレット等が損傷した。	
9/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	新千歳空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	百里飛行場	新千歳空港	離陸滑走中、機体の離陸姿勢が整っていないことを示すライトが点灯したため、離陸を中止した。	
9/11	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA757A	新千歳空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体のリベットが損傷した。	
9/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA8359	東京国際空港	新千歳空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
9/11	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
9/12	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA15AN	新千歳空港	仙台空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/12	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA305K	東京国際空港	釧路空港	進入中、最低降下高度を逸脱した。	
9/12	日本航空	ボーイング式767-300型	JA654J	東京国際空港	ソウル(金浦)	降下中、機体が動揺し、客室乗務員7名が負傷した。	航空事故
9/13	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ	仙台空港	大阪国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/13	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8595	新千歳空港	東京国際空港	進入中、被雷により垂直安定板の覆いが損傷した。	
9/13	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA216J	大阪国際空港	鹿児島空港	巡航中、第2エンジンの振動値が高い計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
9/13	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	成田国際空港	関西国際空港	降下中、機内と機外の差圧が通常より低いことを示す計器表示があった。	
9/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	福岡空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/14	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
9/14	朝日航洋	川崎式BK117C-2型	JA6910	前橋日赤病院ヘリポート	群馬ヘリポート	巡航中、燃料タンクの燃料ポンプに不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
9/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	仙台空港	新千歳空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/16	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ			定時整備中、前方化粧室内の消火ボトルの圧力が0になっていることを発見した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA12JJ			運航整備中、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼の照明灯等に使用されていることを発見した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/16	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA09JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA08JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA10JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA13JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA14JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA15JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA16JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA17JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA18JJ			自社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が、垂直尾翼を照らすライトに使用されていることが判明した。	
9/16	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR	成田国際空港	佐賀空港	出発前の点検中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
9/17	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	仙台空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/17	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	那覇空港	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
9/18	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA806X	那覇空港	神戸空港	進入中、航空機用救命無線機が誤作動した。	
9/18	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA52AN	福岡空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
9/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579	東京国際空港	山口宇部空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
9/19	パニラ・エア	E7バス式A320-216型	JA03VA	ソウル(仁川)	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
9/19	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8977	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/20	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA829A	マニラ	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/20	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA806X			運航整備中、航空機用救命無線機が誤作動していることを発見した。	
9/20	新中央航空	セスナ式172P型	JA4184	百里飛行場	百里飛行場	着陸する際、管制官から指示された滑走路ではなく、作業員が滑走路付近で作業中であつた別の滑走路に着陸を試みた。	重大インシデント
9/20	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA810P	成田国際空港	関西国際空港	定時整備中、航空機用救命無線機が不作為であることを発見した。	
9/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	東京国際空港	那覇空港	進入中、管制指示高度を逸脱した。	
9/21	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	成田国際空港	アンカレッジ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/21	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA817A	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/22	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8887			定時整備中、胴体、垂直尾翼及び水平尾翼の外板に多数の腐食を発見した。	
9/22	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA300K	神戸空港	新千歳空港	離陸滑走中、鳥と衝突したため、離陸を中止した。	
9/22	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA01AN	仙台空港	新千歳空港	進入中、被雷によりレドーム及び右水平尾翼の端部が損傷した。	
9/22	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA349J	広島空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	新千歳空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
9/23	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	大阪国際空港	秋田空港	出発前の点検中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
9/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	神戸空港	長崎空港	進入中、左側の発電機に不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
9/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	東京国際空港	神戸空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	
9/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8362			定時整備中、左主翼の高揚力装置に腐食を発見した。	
9/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8362			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
9/25	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8356	成田国際空港	バンコク	巡航中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
9/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	新千歳空港	大阪国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後収納できなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	新千歳空港	松本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/26	パナシエ	エアバス式A320-216型	JA01VA			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
9/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971			定時整備中、胴体の構造部に腐食を発見した。	
9/27	日本航空	ボーイング式777-300型	JA736J	フランクフルト	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/28	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA811X	東京国際空港	長崎空港	地上滑走中、右燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
9/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	那覇空港	東京国際空港	上昇中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
9/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	岩国飛行場	東京国際空港	離陸時、鳥衝突によりレドームが損傷した。	
9/29	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8358	成田国際空港	台北	運航整備後の書類確認の結果、交換した操縦室内の酸素ボトルのマスクに誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
9/30	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA821A	東京国際空港	広島空港	離陸滑走中、前方に鳥の群れを視認したため、離陸を中止した。	
9/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	百里飛行場	新千歳空港	進入中、高揚力装置に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
9/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971			定時整備中、左右燃料タンク内の構造部に亀裂を発見した。	
10/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	大阪国際空港	青森空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
10/1	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	大阪国際空港	函館空港	進入中、脚操作レバーの位置と脚の位置が不一致であることを示す計器表示があった。	
10/1	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA845C	大阪国際空港	出雲空港	出発前の点検中、客室の酸素ボトルとマスクが接続されていないことを発見した。	
10/1	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA806P	関西国際空港	関西国際空港	耐空証明検査中、客室乗務員用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
10/1	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330E	福岡空港	東京国際空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
10/2	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA618A	成田国際空港	ホノルル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/2	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	松本空港	隠岐空港	着陸後、第2エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したことを示す計器表示があった。	
10/2	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	大阪国際空港	青森空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
10/2	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	成田国際空港	佐賀空港	着陸時、中央燃料タンクの燃料量が運用限界を超過した。	
10/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	北九州空港	東京国際空港	到着後、航空機の離陸重量及び重心位置が誤っていたことが判明した。	
10/3	セントラルヘリコプターサービス	川崎式BK117C-2型	JA117K			運航整備中、機長席側の乗降扉の開閉レバーが折損した。	
10/3	新中央航空	ルアグ式Dornier228-212型	JA34CA	調布飛行場	神津島空港	巡航中、第1エンジンのトルク計の指示が低い値を示したため、引き返した。	イレギュラー運航
10/3	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	成田国際空港	佐賀空港	着陸時、中央燃料タンクの燃料量が運用限界を超過した。	
10/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA08JJ	新千歳空港	関西国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	台北	運航整備中、客室の防水携帯灯が不作動であることを発見した。	
10/6	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA823A	成田国際空港	デュッセルドルフ	上昇中、第2エンジンの滑油量及び滑油圧力の低下を示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
10/7	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330D	福岡空港	東京国際空港	上昇中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
10/7	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	JA602F	関西国際空港	那覇空港	無申告危険物を輸送した。	
10/7	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8649			書類確認の結果、前脚の構成部品の一部に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
10/8	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	福江空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/8	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA802B	福江空港	長崎空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/8	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA68AN	東京国際空港	庄内空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/8	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、鳥衝突により第2エンジンの高圧コンプレッサーが損傷した。	
10/8	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	那覇空港	新石垣空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/8	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	大阪国際空港	秋田空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
10/9	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA849C	鹿児島空港	与論空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、左主脚扉が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
10/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8568	東京国際空港	中標津空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
10/9	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	東京国際空港	福岡空港	到着後、整備作業を実施したが、搭載用航空日誌に記載しなかった。	
10/10	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA08FJ	花巻空港	名古屋飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/10	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	大阪国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8399	徳島空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/10	日本航空	ボーイング式787-8型	JA834J	中部国際空港	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
10/10	バニラ・エア	エアバス式A320-216型	JA03VA			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
10/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA811X	東京国際空港	鹿児島空港	上昇中、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
10/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA8359	東京国際空港	新千歳空港	降下中、最大運用限界速度を一時的に超過した。	
10/11	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8342	大阪国際空港	仙台空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/11	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA716A	東京国際空港	北京	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/11	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	福岡空港	東京国際空港	運航乗務員が、従事する時間の制限を超えた状態で乗務した。	
10/12	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	旭川空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/12	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	成田国際空港	鹿児島空港	地上走行中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
10/12	日本航空	ボーイング式787-8型	JA822J	中部国際空港	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
10/12	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	静岡空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
10/12	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA19JJ	成田国際空港	鹿児島空港	降下中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/13	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	名古屋飛行場	松本空港	着陸後、機内と機外の最大差圧が運用限界を超過した。	
10/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	長崎空港	上昇中、エンジンの計器表示及び飛行管理システムに不具合が生じた。	
10/14	日本航空	ボーイング式737-800型	JA321J	ソウル(仁川)	成田国際空港	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに損傷を発見した。	
10/14	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A	東京国際空港	函館空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/14	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA22MC			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
10/15	日本エアコミューター	ホンバルディア式DHC-8-402型	JA848C	大阪国際空港	出雲空港	出発前の点検中、第1エンジンの火災検知装置が不具合であることを示すライトが点灯した。	
10/15	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA357K			定時整備中、両主翼の構造部に亀裂を発見した。	
10/16	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J			整備の実施状況の確認の結果、化粧室のゴミ箱扉の点検期限が超過したことが判明した。	
10/16	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	松山空港	大阪国際空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、主脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
10/16	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA68AN	松山空港	大阪国際空港	離陸後、鳥衝突により第2エンジンのファンブレード等が損傷した。	
10/17	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	福岡空港	仙台空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚及び主脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなった。	
10/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	美保飛行場	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/17	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	名古屋飛行場	花巻空港	進入復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
10/18	日本航空	ボーイング式737-800型	JA332J	大阪国際空港	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
10/19	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	鹿児島空港	大阪国際空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚及び主脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなった。	
10/20	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	福岡空港	静岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8291	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/20	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8595			定時整備中、客室前方右側のサービス扉の切り欠き部に亀裂を発見した。	
10/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368			定時整備中、胴体下部の外板に腐食を発見した。	
10/21	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8595			定時整備中、胴体中央の構造部に亀裂を発見した。	
10/22	ジェイエア	ホンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J			自社事例の水平展開の結果、乗降用扉及び翼上非常用扉の一部の点検期限の超過が判明した。	
10/22	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K	福岡空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
10/22	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8500			定時整備中、胴体下部の外板に亀裂を発見した。	
10/22	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA14AN			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
10/23	日本航空	ボーイング式737-800型	JA319J	東京国際空港	三沢飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/23	日本航空	ボーイング式737-800型	JA336J	大阪国際空港	奄美空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/23	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA813P	関西国際空港	台北(桃園)	運航乗務員が航空英語能力証明の交付を受けずに国際線に乗務した。	
10/23	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8196			定時整備中、右主翼の構造部に亀裂を発見した。	
10/23	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8196			定時整備中、客室前方右側のサービス扉の切り欠き部に亀裂を発見した。	
10/23	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8196			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
10/24	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	函館空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/24	琉球エア・コミュニティー	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8935	奄美空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	新千歳空港	仙台空港	上昇中、貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
10/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	東京国際空港	運航乗務員が、従事する時間の制限を超えた状態で乗務した。	
10/26	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA742J	パリ	東京国際空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
10/27	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA63AN	庄内空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/28	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA13JJ	成田国際空港	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/29	日本航空	ボーイング式737-800型	JA321J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
10/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA308J	新千歳空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
10/30	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA811P	福岡空港	那覇空港	耐久証明検査の書類確認の結果、法定検査を受けずに装備品を装着したことが判明した。	
10/31	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	那覇空港	大阪国際空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
10/31	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	東京国際空港	大分空港	危険物が誤輸送された。	
10/31	全日本空輸	エアバス式A320-211型	JA8396			定時整備中、左主翼の外板に腐食を発見した。	
10/31	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P	香港	関西国際空港	自社事例の水平展開の結果、法定検査を受けずに装備品を装着したことが判明した。	
11/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	中部国際空港	松山空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/1	日本航空	ボーイング式767-300型	JA651J	東京国際空港	ソウル(金浦)	運航整備中、非常脱出用スライドの機能点検を実施したところ、正常であることを示すライトが点灯しなかった。	
11/1	日本航空	ボーイング式737-800型	JA350J	出雲空港	東京国際空港	出発前、機内放送装置が不動作となった。	
11/1	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8938	新石垣空港	東京国際空港	第1エンジン始動時、排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
11/2	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8984	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/2	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA62AN			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
11/3	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	新潟空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
11/3	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	中部国際空港	松山空港	離陸滑走中、脚操作レバーの位置と前脚扉の位置が不一致であることを示すライトが点灯した。	
11/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	東京国際空港	高松空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA324J	鹿児島空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA615A	バンクーバー	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/4	日本航空	ボーイング式777-300型	JA738J	シカゴ	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
11/4	日本航空	ボーイング式787-8型	JA823J	ボストン	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
11/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ			社内監査にて、整備作業に使用した計測機器の有効期限が超過していることが判明した。	
11/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ			社内監査にて、整備作業に使用した計測機器の有効期限が超過していることが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA15JJ			社内監査にて、整備作業に使用した計測機器の有効期限が超過していることが判明した。	
11/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ			社内監査にて、整備作業に使用した計測機器の有効期限が超過していることが判明した。	
11/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA11JJ			社内監査にて、整備作業に使用した計測機器の有効期限が超過していることが判明した。	
11/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA12JJ			社内監査にて、整備作業に使用した計測機器の有効期限が超過していることが判明した。	
11/4	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA08JJ			社内監査にて、整備作業に使用した計測機器の有効期限が超過していることが判明した。	
11/6	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ	関西国際空港	新千歳空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
11/7	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	名古屋飛行場	花巻空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
11/7	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J	山形空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/8	日本航空	ボーイング式767-300型	JA609J	グアム	成田国際空港	離陸滑走中、客室の調理室内のカートが移動した。	
11/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	東京国際空港	鹿児島空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/9	日本航空	ボーイング式767-300型	JA651J	ソウル(金浦)	東京国際空港	運航整備中、客室内の消火器に不具合を発見した。	
11/9	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA829A	バンコク	東京国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
11/10	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA809X	鹿児島空港	那覇空港	機長に通知せず、危険物を輸送した。	
11/10	全日本空輸	エアバス式A320-211型	JA8300	鹿児島空港	東京国際空港	巡航中、客室高度が上昇していることを示す計器表示があった。	
11/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	新千歳空港	仙台空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
11/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677			定時整備中、右側パイロンのパネル切り欠き部に亀裂を発見した。	
11/11	日本航空	ボーイング式737-800型	JA308J	秋田空港	東京国際空港	整備作業後の確認に不備があった。	
11/12	日本トランスオシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8994	久米島空港	那覇空港	進入中、第1エンジンの排気ガス温度及び回転数が上昇したため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	イレギュラー運航
11/12	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841C	福岡空港	奄美空港	巡航中、第1エンジンの滑油温度が上昇し、運用限界を超過した。	
11/12	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841C	奄美空港	鹿児島空港	巡航中、第1エンジンの滑油温度が上昇し、運用限界を超過した。	
11/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	東京国際空港	山口宇部空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/13	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8886	福岡空港	出雲空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/13	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR			耐空証明検査の書類確認の結果、一部の装備品の点検が実施されていないことが判明した。	
11/13	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA01GR			自社事例の水平展開の結果、一部の装備品の点検が実施されていないことが判明した。	
11/13	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR			自社事例の水平展開の結果、一部の装備品の点検が実施されていないことが判明した。	
11/14	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8942	東京国際空港	那覇空港	上昇中、第1エンジンから異音振動が発生し、滑油量が低下したため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
11/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA611A	バンクーバー	東京国際空港	巡航中、操縦室内で異臭がしたため、運航乗務員が酸素マスクを使用した。	
11/16	日本航空	ボーイング式787-8型	JA831J	ホノルル	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
11/17	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA845A	秋田空港	中部国際空港	離陸後、前脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返したが、脚下げ時の運用限界高度を超過した。	イレギュラー運航
11/17	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	仙台空港	仙台空港	耐空証明検査にて、脚上げ操作を実施したが、操作レバーの位置と脚の位置が不一致であることを示す計器表示があった。	
11/17	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	上昇中、左右の速度及び高度の表示に差異があることを示す計器表示があった。	
11/18	パナ・エア	エアバス式A320-216型	JA02VA			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
11/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NR			定時整備中、機体外部の非常用照明灯が点灯しなかった。	
11/18	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA15JJ	成田国際空港	関西国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/19	日本航空	ボーイング式737-800型	JA310J	ソウル(金浦)	関西国際空港	離陸滑走中、機体の離陸姿勢が整っていないことを示す警報が作動したため、離陸を中止した。	
11/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA626A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクから酸素が正常に供給されない不具合を発見した。	
11/20	日本航空	ボーイング式737-800型	JA339J	岡山空港	東京国際空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
11/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/21	日本トランスオーション航空	ボーイング式737-400型	JA8938	岡山空港	那覇空港	運航整備中、右燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
11/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	仙台空港	新千歳空港	危険物の搭載方法に不備があった。	
11/22	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	宮崎空港	大阪国際空港	進入中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/23	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	JA02HC	函館空港	奥尻空港	離陸後、客室高度が上昇したため、引き返した。	イレギュラー運航
11/23	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA302K	高知空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
11/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	那覇空港	東京国際空港	離陸後、ウインドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
11/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	福岡空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
11/25	日本トランスオーション航空	ボーイング式737-400型	JA8938	宮古空港	那覇空港	離陸後、鳥衝突により第1エンジンの高圧コンプレッサーが損傷した。	
11/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、ウインドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
11/26	日本航空	ボーイング式787-8型	JA822J	サンディエゴ	成田国際空港	搭載した危険物の一部を機長に通知せず輸送した。	
11/26	日本航空	ボーイング式787-8型	JA823J	東京国際空港	サンフランシスコ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	福岡空港	東京国際空港	着陸時、機体尾部を滑走路に接触させた。	
11/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA857A	大阪国際空港	松山空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、前脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
11/27	日本航空	ボーイング式737-800型	JA325J	東京国際空港	帯広空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/27	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330A	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/28	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA359K	福岡空港	大阪国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
11/28	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA789A	成田国際空港	ロサンゼルス	運航整備中、右主脚のタイヤの一部が剥がれていることを発見した。	
11/28	日本航空	ボーイング式787-8型	JA826J	ホノルル	成田国際空港	出発前の点検中、航空機衝突防止装置及び航空交通管制用自動応答装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA615A	上海(浦東)	成田国際空港	搭載した危険物の一部を機長に通知せず輸送した。	
11/29	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	北九州空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/29	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA06MC	東京国際空港	北九州空港	進入中、ウインドシアア警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
11/29	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA32CA	三宅島空港	調布飛行場	離陸後、脚上げ操作を実施したが、左主脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなった。	
11/29	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	JA8362	関西国際空港	那覇空港	誤った搭載位置を機長に通知し、危険物を輸送した。	
11/29	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	香港	関西国際空港	定時整備中、航空機救命無線機が不動作であることを発見した。	
11/30	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA07KZ	アムステルダム	成田国際空港	搭載用航空日誌の整備記録が誤っていた。	
12/1	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	東京国際空港	宮崎空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
12/1	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA09JJ	成田国際空港	福岡空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
12/1	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K			定時整備中、客室前方右側のサービス扉の切り欠き部に亀裂を発見した。	
12/2	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	鹿児島空港	与論空港	離陸滑走中、第1及び第2エンジンの抽気系統の不具合を示す計器表示があった。	
12/2	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	東京国際空港	帯広空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
12/3	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA202J	大阪国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/4	日本航空	ボーイング式767-300型	JA622J	東京国際空港	上海(虹橋)	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/4	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K			定時整備中、胴体の構造部に腐食を発見した。	
12/4	日本航空	ボーイング式787-8型	JA829J	成田空港	パリ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/4	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA744A			自社事例の水平展開の結果、乗客用の一部の酸素マスクに不具合を発見した。	
12/6	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA742A			自社事例の水平展開の結果、客室乗務員用の一部の酸素マスクに不具合を発見した。	
12/7	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA13JJ	成田国際空港	福岡空港	進入復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
12/8	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA225J	大阪国際空港	山形空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
12/8	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	調布飛行場	新島空港	巡航中、第2エンジンのトルク計の指示が低い値を示したため、引き返した。	イレギュラー運航
12/8	朝日航洋	川崎式BK117C-2型	JA6933			事業機編入準備中、装備品の点検期限が超過していることを発見した。	
12/9	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	成田国際空港	広島空港	地上走行中、搭載用航空日誌を誤搭載したことが判明した。	
12/9	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA16JJ	成田国際空港	福岡空港	進入中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
12/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	新千歳空港	百里飛行場	巡航中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
12/10	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA23MC	中部国際空港	福岡空港	上昇中、慣性航法装置と飛行管理装置が算出する位置情報に差異があることを示す計器表示があった。	
12/10	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA303K			定時整備中、左側水平尾翼の構造部に腐食を発見した。	
12/10	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA14AN	関西国際空港	函館空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/11	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	新千歳空港	稚内空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/12	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC			整備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
12/12	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA818A	那覇空港	東京国際空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
12/13	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	新島空港	調布飛行場	巡航中、第2エンジンのトルク計の指示が低い値を示した。	
12/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA22MC	東京国際空港	北九州空港	離陸時、客室の調理室内のコンテナが床に落下した。	
12/13	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA716A	東京国際空港	ロサンゼルス	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	中部国際空港	新千歳空港	離陸滑走中、鳥衝突により第2エンジンのファンブレード等が損傷した。	イレギュラー運航
12/13	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA202J	青森空港	新千歳空港	離陸前、第1エンジンの出力が上昇しなかった。	
12/14	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA738J	ロサンゼルス	成田国際空港	巡航中、管制指示高度を逸脱した。	
12/14	日本航空	ボーイング式737-800型	JA339J	大阪国際空港	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
12/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA617A	東京国際空港	北京	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
12/14	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	シカゴ	ニューヨーク	機長に通知せず、危険物を輸送した。	
12/15	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA707A	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/16	天草エアライン	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA81AM	天草飛行場	福岡空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚扉が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
12/16	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	調布飛行場	三宅島空港	進入中、スタビライザートリムが正常に作動しなかった。	
12/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
12/19	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330B	東京国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
12/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	福岡空港	到着後、乗降用扉の非常脱出用スライドの部品に亀裂を発見した。	
12/19	朝日航洋	ベル式412EP型	JA6928			試験飛行後の点検の結果、第2エンジンの圧縮機ブレードの損傷を発見した。	
12/19	日本航空	ボーイング式737-800型	JA348J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
12/19	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA807P	関西国際空港	仙台空港	進入復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
12/19	琉球エア・コミュニティー	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8935	与那国空港	新石垣空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/20	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8596	那覇空港	新石垣空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
12/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	長崎空港	神戸空港	社内確認の結果、バッテリーの交換期限を超過していることが判明した。	
12/20	日本航空	ボーイング式767-300型	JA612J	中部国際空港	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
12/21	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC	東京国際空港	福岡空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
12/21	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC	福岡空港	東京国際空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
12/21	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8968	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/22	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA740J			運航乗務員が必要な訓練を受けずに乗務したことが判明した。	
12/22	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	旭川空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに損傷を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
12/23	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA711A	東京国際空港	大阪国際空港	無申告危険物を輸送した。	
12/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/24	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8398	函館空港	東京国際空港	巡航中、管制指示高度を逸脱した。	
12/24	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	大阪国際空港	熊本空港	出発前の点検中、航空機用救命無線機が誤作動した。	
12/24	日本航空	ボーイング式777-300型	JA751J			装備品整備中、非常脱出用スライドの不具合を発見した。	
12/24	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8504	東京国際空港	釧路空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
12/25	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA814P	那覇空港	関西国際空港	離陸滑走中、自動推力制御装置の不具合を示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
12/25	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA306K			定時整備中、客室前方右側のサービス扉の切り欠き部に亀裂を発見した。	
12/25	日本航空	ボーイング式787-8型	JA833J	関西国際空港	台北	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/25	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA621A	大連	成田国際空港	運航整備中、第2エンジンの逆推力装置の構成部品に鳥衝突による損傷を発見した。	
12/26	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA61AN	大阪国際空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/27	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	新千歳空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/28	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA71AN			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクから酸素が正常に供給されない不具合を発見した。	
12/28	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC	北九州空港	東京国際空港	出発前の点検中、副操縦士席側の防水携帯灯が不作為であることを発見した。	
12/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	那覇空港	神戸空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
12/29	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	花巻空港	大阪国際空港	離陸時、客室の調理室内のコンテナが床に落下した。	
12/30	スカイマーク	エアバス式A330-343型	JA330A	東京国際空港	福岡空港	書類確認の結果、法定検査を受けずに装備品を装着したことが判明した。	
12/30	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	ラネーナ	シカゴ	着陸後、第3エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA604J	グアム	成田国際空港	巡航中、操縦室右側の窓に亀裂が生じた。	
12/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA335J	徳島飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/31	日本航空	ボーイング式737-800型	JA320J	サイパン	中部国際空港	長距離進出運航中、補助動力装置が停止した。	
1/1	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD			定時整備中、副操縦士席側のスモークゴーグルに不具合を発見した。	
1/1	日本航空	ボーイング式767-300型	JA614J	高雄	成田国際空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
1/2	日本航空	ボーイング式737-800型	JA305J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
1/2	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	女満別空港	新千歳空港	降下中、電波高度計の不具合により、対地接近警報装置が作動した。	
1/2	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA818A	東京国際空港	小松飛行場	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
1/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980	熊本空港	東京国際空港	上昇中、操縦系統(スポイラー)の不具合を示す計器表示があった。	
1/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA317J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
1/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	鹿児島空港	東京国際空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
1/4	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8983	東京国際空港	大阪国際空港	運航整備中、右側前方の乗降用扉を開ける装置の不具合を発見した。	
1/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NK	福岡空港	新千歳空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
1/5	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	福岡空港	大阪国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/5	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA07AN	旭川空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/6	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA737J	東京国際空港	サンフランシスコ	上昇中、客室与圧系統の調整弁の不具合を示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
1/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA658J	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA609J	成田国際空港	高雄	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	新千歳空港	仙台空港	離陸時、機体尾部を滑走路に接触させた。	
1/7	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA812P	那覇空港	福岡空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
1/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	神戸空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
1/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	百里飛行場	神戸空港	運航整備中、左主脚のブレーキに損傷を発見した。	
1/10	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	大阪国際空港	花巻空港	降下中、電波高度計の不具合により、対地接近警報装置が作動した。	
1/11	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	松山空港	大阪国際空港	到着後、前方乗降用扉を開けることができなかった。	
1/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA809X	鹿児島空港	東京国際空港	運航整備中、客室乗務員用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
1/11	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	女満別空港	新千歳空港	着陸時、客室の調理室内のカートが移動した。	
1/11	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	成田国際空港	アンカレッジ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8269	福岡空港	東京国際空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
1/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA773J	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
1/13	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	徳之島空港	鹿児島空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
1/14	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8323	香港	成田国際空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
1/14	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ	新千歳空港	関西国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
1/15	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ			社内確認の結果、機体構造の一部の点検期限が超過していることが判明した。	
1/15	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ			社内確認の結果、機体構造の一部の点検期限が超過していることが判明した。	
1/15	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ			社内確認の結果、機体構造の一部の点検期限が超過していることが判明した。	
1/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8342	中部国際空港	那覇空港	上昇中、被雷したため引き返したが、着陸時、最大着陸重量を超過した。	イレギュラー運航
1/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA605A	東京国際空港	広島空港	部品交換後の確認の結果、通話装置に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
1/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA804X	鹿児島空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360	東京国際空港	高松空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
1/16	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA356K			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
1/16	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA356K	対馬空港	福岡空港	離陸後、鳥衝突により第1エンジンのファンブレードが損傷した。	
1/16	日本航空	ボーイング式787-8型	JA825J	関西国際空港	バンコク	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
1/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	那覇空港	宮古空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
1/17	新中央航空	ルアグ式Dornier228-212型	JA35CA	新島空港	調布飛行場	進入中、脚下げ操作を実施したが、右主脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	イレギュラー運航
1/18	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA21MC	羽田空港	山口宇部空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/19	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	新千歳空港	青森空港	到着後、右側の電気系統の不具合を示す計器表示があった。	
1/19	全日本空輸	エアバス式A320-211型	JA8395	能登空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	那覇空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
1/20	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA8359	東京国際空港	新千歳空港	出発後、客室乗務員2名分の重量の加算漏れが判明した。	
1/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	那覇空港	東京国際空港	着陸後、前方乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
1/22	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	成田国際空港	佐賀空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/22	日本航空	ボーイング式777-300型	JA735J	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/22	日本航空	ボーイング式787-8型	JA833J	成田国際空港	マニラ	出発前の点検中、航空機衝突防止装置及び航空交通管制用自動応答装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
1/22	全日本空輸	エアバス式A320-211型	JA8947			定時点検中、左主翼上の非常脱出用スライドが正常に作動しない状態であることを発見した。	
1/22	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8947			定時整備中、胴体下部の構造部に亀裂を発見した。	
1/22	エアージャパン	ボーイング式767-300F型	JA605F	ソウル(仁川)	那覇空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
1/23	日本航空	ボーイング式767-300型	JA659J	東京国際空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ	仙台空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
1/24	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA08AN	新千歳空港	岡山空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
1/25	日本航空	ボーイング式777-200型	JA701J	上海(虹橋)	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/25	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	東京国際空港	熊本空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
1/25	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA804P	関西国際空港	那覇空港	上昇中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があったため引き返した。	イレギュラー運航
1/25	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	熊本空港	名古屋飛行場	降下中、一時的に機内で異臭がしたため、運航乗務員が酸素マスクを使用した。	
1/26	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	北九州空港	東京国際空港	離陸前、ウインドシアー警報が不作為であることを示す計器表示があった。	
1/26	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA301K	福岡空港	対馬空港	降下中、高揚力装置(フラップ)が作動しなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
1/27	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA744A	東京国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA832A	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/28	日本航空	ボーイング式767-300型	JA623J	関西国際空港	ソウル(仁川)	着陸後、第1及び第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
1/28	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8945			定時点検中、右主翼上の非常脱出用スライドの部品の一部が脱落しているのを発見した。	
1/28	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	熊本空港	大阪国際空港	運航整備中、胴体左側前方の外板に損傷を発見した。	
1/29	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA08JJ	成田国際空港	成田国際空港	耐空証明検査にて、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
1/29	日本航空	ボーイング式777-200型	JA007D			定時整備中、乗客用酸素マスク等を収納するサービスユニットに誤った部品番号のものが使用されていることを発見した。	
1/29	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD			定時整備中、左側前方の乗降用扉の構造部に亀裂を発見した。	
1/29	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD			定時整備中、右側前方のサービス扉の構造部に亀裂を発見した。	
1/30	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA601A	東京国際空港	新千歳空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
1/30	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA55AN			定時整備中、乗客用の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
1/30	琉球エア・コミュニティー	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA8936	那覇空港	久米島空港	出発前の点検中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
1/30	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC	東京国際空港	福岡空港	離陸前、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
1/31	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A	東京国際空港	那覇空港	地上走行中、客室内の非常用照明灯が外れた。	
2/2	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA840A			定時整備中、右主翼の構造部に亀裂を発見した。	
2/2	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA59AN	長崎空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	神戸空港	百里飛行場	運用許容基準の適用に不備があった。	
2/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8342			定時整備中、右主脚格納室内の構造部に亀裂を発見した。	
2/3	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA06JJ	成田国際空港	福岡空港	整備作業後の確認にて、電波高度計の送受信機に使用できないものが搭載されていることが判明した。	
2/3	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	名古屋飛行場	名古屋飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA315J	台北	中部国際空港	運航整備中、航空機救命無線機が誤作動した。	
2/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	福岡空港	仙台空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
2/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
2/3	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA613A	東京国際空港	ホノルル	進入復行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/4	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA212J	大阪国際空港	大分空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/4	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K			定時整備中、客室前方右側のサービス扉の切り欠き部に亀裂を発見した。	
2/4	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA738J	シドニー	成田国際空港	自社事例の水平展開の結果、乗客用酸素マスク等を収納するサービスユニットに誤った部品番号のものが使用されていることを発見した。	
2/4	日本航空	ボーイング式767-300型	JA617J			定時整備中、非常脱出用スライド展開のための電気回路に不具合を発見した。	
2/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA619A	成田国際空港	成都(中国)	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
2/7	天草エアライン	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA81AM	天草飛行場	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置に不具合が発生したため引き返した。	イレギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
2/7	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	仙台空港	新千歳空港	上昇中、左右の空調装置が一時的に不動作となった。	
2/8	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA612A	ホノルル	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
2/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	福岡空港	東京国際空港	離陸時、機体尾部を滑走路に接触させた。	
2/8	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	秋田空港	新千歳空港	上昇中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	東京国際空港	新千歳空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界高度を超過した。	
2/9	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	新千歳空港	女満別空港	降下中、電波高度計の不具合により、対地接近警報装置が作動した。	
2/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	高松空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/11	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA807P	新千歳空港	関西国際空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
2/11	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8649	福岡空港	出雲空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、左主脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
2/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA606A	中部国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/12	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	東京国際空港	山形空港	出発前の点検中、エンジンの消火ボルトの不具合を示す計器表示があった。	
2/12	パナシエ・エア	エアバス式A320-214型	JA05VA	那覇空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/13	日本航空	ボーイング式737-800型	JA329J	東京国際空港	岡山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/14	エアージャパン	ボーイング式767-300F型	JA605F	成田国際空港	香港	上昇中、最大運用限界速度を超過した。	
2/14	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8993	台南空港	那覇空港	到着後、危険物を誤輸送したことが判明した。	
2/15	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA809X	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、客室内の非常用照明灯のカバーが落下した。	
2/15	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA08AN	東京国際空港	新千歳空港	進入復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
2/15	全日本空輸	エアバス式A320-211型	JA8609	新千歳空港	中部国際空港	離陸滑走中、管制官から離陸中止の指示に従い、離陸を中止した。	
2/15	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8886	喜界空港	奄美空港	離陸時、客室内の非常用照明灯のカバーが落下した。	
2/15	パナシエ・エア	エアバス式A320-214型	JA07VA	台北	成田国際空港	上昇中、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
2/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	那覇空港	東京国際空港	整備作業後の確認に不備があった。	
2/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	鹿児島空港	新石垣空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/18	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC			装備品整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
2/18	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA06FJ	新潟空港	福岡空港	進入中、管制指示経路から逸脱した。	
2/19	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA612A	台北	成田国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
2/19	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA08AN			社内確認の結果、機内の酸素ボルトの交換期限が超過していることが判明した。	
2/19	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	北九州空港	東京国際空港	離陸前、ウインドシアア警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/20	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA11KZ	フランクフルト	ミラノ	規定された危険物表示をせず、危険物を輸送した。	
2/21	日本航空	ボーイング式767-300型	JA604J	中部国際空港	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
2/21	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA803P	福岡空港	関西国際空港	装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
2/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	福岡空港	東京国際空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/23	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA16AN			定時整備中、乗客用の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
2/23	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8199	東京国際空港	函館空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
2/23	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA16AN			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
2/24	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA8936	那覇空港	久米島空港	エンジン始動時、化粧室の煙警報装置が作動した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
2/24	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8269	新千歳空港	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
2/25	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8991			整備作業を実施したが、作業記録に不備があった。	
2/27	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA07AN			整備作業後の書類確認の結果、誤った部品番号の救急箱を取り付けたことが判明した。	
2/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	中部国際空港	新潟空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚扉が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
2/27	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	着陸時、操縦系統(スポイラー)の不具合を示す計器表示があった。	
2/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA461A	仙台空港	中部国際空港	降下中、客室高度が高いことを示すライトが点灯した。	
2/27	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ	関西国際空港	新千歳空港	巡航中、飛行管理システムに不具合が生じた。	
2/27	日本航空	ボーイング式787-8型	JA825J	バンコク	成田国際空港	上昇中、貨物室の消火ボルトの不具合を示す計器表示があった。	
2/27	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA03GR	成田国際空港	広島空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
2/27	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA68AN	関西国際空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/28	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA64AN			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
2/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	仙台空港	中部国際空港	地上走行中、異音がしたため駐機場に引き返したところ、前脚に損傷を発見した。	
2/28	第一航空	ブリティッシュ・ノーマン式BN-2B-20型	JA5325	粟国空港	那覇空港	進入中、第2エンジンの出力が低下した。	
2/28	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	北九州空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/1	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8975	徳島飛行場	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/1	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A	東京国際空港	那覇空港	離陸滑走中、左側の非常脱出用スライド収納扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
3/2	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	大阪国際空港	熊本空港	上昇中、高揚力装置(フラップ)の不具合を示す計器表示があったため引き返した。	イレギュラー運航
3/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	福岡空港	東京国際空港	運航乗務員が、従事する時間の制限を超えた状態で乗務した。	
3/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA341J	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/3	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA04JJ	新千歳空港	関西国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/3	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	静岡空港	福岡空港	巡航中、外気温度の運用限界を超過した。	
3/3	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA14JJ	成田国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/4	琉球エア・コミュニーター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8935	那覇空港	南大東空港	上昇中、客室高度が高いことを示したため引き返した。	イレギュラー運航
3/4	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA811X	東京国際空港	大分空港	離陸後、鳥と衝突し、第1エンジンの振動値が高い計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
3/5	日本航空	ボーイング式737-800型	JA304J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
3/6	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA06AN	函館空港	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/6	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
3/6	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
3/7	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA224J	大阪国際空港	山形空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/7	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA832A	シンガポール	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8365	東京国際空港	福岡空港	離陸後、鳥と衝突し、第1エンジンの振動値が高い計器表示があったため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
3/7	日本航空	ボーイング式787-8型	JA822J			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
3/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA623J			定時整備中、客室乗務員用の一部の酸素マスクから酸素が正常に供給されない不具合を発見した。	
3/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA613A	東京国際空港	香港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/7	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	仙台空港	仙台空港	試験飛行中、非常用風力発電機(ラムエア・タービン)を操作したが展開しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
3/8	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA740J	ニューヨーク	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/8	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	大阪国際空港	函館空港	巡航中、運用限界を超える速度でワイパーを操作した。	
3/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA711J			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクに誤った部品番号のものが使用されていることを発見した。	
3/10	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	大阪国際空港	秋田空港	上昇中、補助動力装置の運用限界高度を超過した。	
3/10	日本航空	ボーイング式787-8型	JA832J	バンコク	成田国際空港	整備作業後の確認に不備があった。	
3/11	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA812A	松山空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/11	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA14AN	美保飛行場	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/11	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	小松飛行場	仙台空港	離陸後、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
3/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
3/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA809X	宮崎空港	東京国際空港	上昇中、客室内の非常用照明灯のカバーが落下した。	
3/12	日本航空	ボーイング式737-800型	JA328J	旭川空港	東京国際空港	地上走行中、左右燃料タンクの燃料量の差異が運用限界を超過した。	
3/12	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	仙台空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/12	日本航空	ボーイング式787-8型	JA832J	成田国際空港	ホノルル	降下中、最大運用限界速度を超過した。	
3/14	全日本空輸	エアバス式A320-211型	JA8304	東京国際空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA605A	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA802X	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/14	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA811A			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
3/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM	新千歳空港	神戸空港	社内確認の結果、前脚の点検サイクルを超過していることが判明した。	
3/16	琉球エア・コミュニーター	デ・ヒラント式DHC-8-103型	JA8973	南大東空港	那覇空港	飛行計画の承認を受けずに離陸した。	
3/16	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	大阪国際空港	秋田空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/16	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA810X	東京国際空港	宮崎空港	運航整備中、エンジンの消火ボルトの不具合を発見した。	
3/16	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	福岡空港	宮崎空港	離陸後、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/16	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	宮崎空港	福岡空港	離陸後、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	北九州空港	東京国際空港	書類確認の結果、運航乗務員が航空身体検査証明の条件を満足せず乗務を行ったことが判明した。	
3/17	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA06FJ	名古屋飛行場	熊本空港	出発前の点検中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
3/17	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA10RJ	大阪国際空港	福島空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/18	日本航空	ボーイング式737-800型	JA322J	青森空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/18	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA16KZ	シカゴ	アンカレッジ	到着後、危険物が漏洩していることを発見した。	
3/18	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA731J	大阪国際空港	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
3/18	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA06JJ	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/18	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8596			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
3/18	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8596			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
3/18	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA07AN	東京国際空港	新千歳空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
3/19	日本航空	ボーイング式777-200型	JA007D	福岡空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8664	ジャカルタ	成田国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
3/19	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	大阪国際空港	熊本空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/20	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA8359	東京国際空港	旭川空港	上昇中、第2エンジンに異音が発生し、排気ガス温度が高い値を示したため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ引き返した。	イレギュラー運航
3/21	日本航空	ボーイング式767-300型	JA606J	ジャカルタ	成田国際空港	書類確認の結果、右主翼構造部の点検期限が超過していることを発見した。	
3/21	日本航空	ボーイング式767-300型	JA654J	東京国際空港	ソウル(金浦)	着陸時、操縦系統(スポイラー)の不具合を示す計器表示があった。	
3/22	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	ロサンゼルス	成田国際空港	到着後、危険物を誤輸送したことが判明した。	
3/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8568	東京国際空港	小松飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360	那覇空港	高松空港	離陸滑走中、客室の調理室内のカートが移動した。	
3/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	福岡空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/25	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA714A	函館空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NK	神戸空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/25	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA11JJ	中部国際空港	熊本空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
3/26	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA359K	福岡空港	成田国際空港	巡航中、管制指示高度を逸脱した。	
3/26	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA356K	中部国際空港	福岡空港	離陸前、第2エンジンの出力が上昇しなかった。	
3/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM	新千歳空港	那覇空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
3/26	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA18JJ	中部国際空港	熊本空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
3/26	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	東京国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
3/27	日本航空	ボーイング式777-200型	JA008D	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、乗降用扉の非常脱出用スライド操作レバー部に誤った表示がされていることを発見した。	
3/28	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	新千歳空港	仙台空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/28	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA12JJ	成田国際空港	大分空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/28	日本航空	ボーイング式787-8型	JA826J	バンコク	中部国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置及び航空交通管制用自動応答装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/28	日本航空	ボーイング式787-8型	JA821J	デリー	成田国際空港	上昇中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯したままとなった。	
3/29	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA820A	ハノイ	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/29	日本航空	ボーイング式737-800型	JA301J	広島空港	新千歳空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
3/29	日本航空	ボーイング式737-800型	JA315J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
3/29	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	東京国際空港	北九州空港	出発後、手荷物の個数の不一致が判明した。	
3/29	春秋航空日本	ボーイング式737-800型	JA02GR	佐賀空港	成田国際空港	地上走行中、同伴幼児数の不一致が判明した。	
3/30	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA09JJ	成田国際空港	那覇空港	巡航中、飛行管理システムに不具合が生じた。	
3/31	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8642	高知空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	